

自然に学び 自然を守る



農林水産省登録 第24133号

水稲 殺虫剤 / 育苗箱・移植時側条施用剤

ウンカ類

チョウ目

イネミズゾウムシ

イネドロオウムシ

は種時から

移植時側条施用

高密度は種対応

ゼクザロンパデットTM®

ZEXALON PADEET

新規有効成分配合
ピラキサルトTM



トビロウンカ



ヒメトビウンカ



コブノメイガ



イネドロオウムシ

抵抗性

ウンカに 効き目抜群

『は種時の処理が可能』
『長い残効性』

Powered by
PyralisTM active

powered by
CYAZYPYR[®]
ACTIVE INGREDIENT

TM コルテバ・アグリサイエンスならびにその関連会社商標
CYAZYPYR[®]、パデット[®]は、FMC Corporationまたはその米国およびその他の国の子会社・関連会社の登録商標です。

特長

薬剤抵抗性ウンカ類に
高い効果

ヒメトビウンカによる
イネ縞葉枯病の媒介を抑制

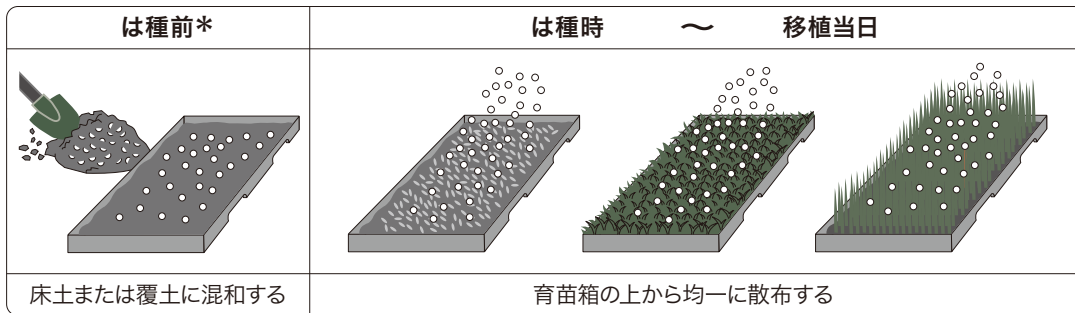
チョウ目害虫、初期害虫に
幅広い効果

◆適用害虫と使用方法

2022年3月9日現在

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニプロールを含む農薬の総使用回数	トリフルメゾピリムを含む農薬の総使用回数
稲 (箱育苗)	ウンカ類、 ツマグロヨコバイ、 イネミズゾウムシ、 コブノメイガ、 ニカメイチュウ、 イネドロオイムシ、 フタオビコヤガ、 イネツトムシ	高密度に は種する場合は 1kg/10a(育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5ℓ) 1箱当り50～100g)	は種時 (覆土前) ～ 移植当日	1回	育苗箱の 上から均一に 散布する。	1回	1回
		育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5ℓ) 1箱当り50g	は種前		育苗箱の 床土又は覆土に 均一に混和する		
稲	ウンカ類、 イネミズゾウムシ、 イネドロオイムシ	1kg/10a	移植時		側条施用		

◆使用時期：は種前から移植当日までいつでも使用できます。

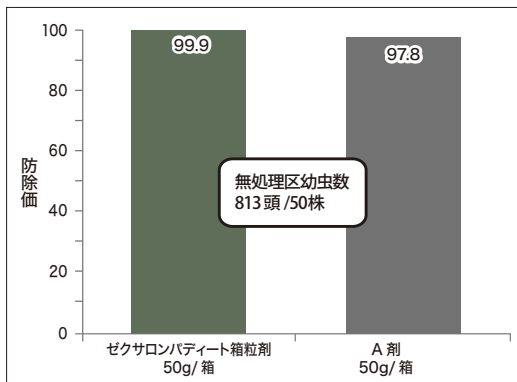


【使用上の注意事項】

- 床土または覆土に混和する場合、処理後速やかに使用してください。また、本剤を処理した床土または覆土を放置しないでください。
- 所定量を育苗箱中の苗の上から均一に散布してください。なお、葉に付着した薬剤は軽く払い落とすようにしてください。
- 苗を田植え機にのせる際、育苗箱の土壌表面が乾燥している場合は薬剤が落下するおそれがあるため、散布後に葉に付着した薬剤を払い落とす後軽く灌水してください。
- 育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5ℓ)1箱当りに乾粉として200から300g程度を高密度には種する場合は、10a当りの育苗箱数に応じて、本剤の使用量が1kg/10aまでとなるよう、育苗箱1箱当りの薬量を50から100gまでの範囲で調整してください。
- 軟弱徒長苗、老化苗、むれ苗などでは薬害を生じるおそれがあるので使用をさけてください。
- 側条施用をする場合は、粒剤が均一に散布できる施用装置を装着した田植機を使用してください。
- 本田の整地が不均整な場合は、薬害を生じやすいので代かきは丁寧におこない、移植後田面が露出しないように注意してください。
- 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをお勧めします。
- 水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に流入しないよう水管理に注意してください。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 保管…密封し、直射日光をさけ、冷涼・乾燥した場所に保管してください。

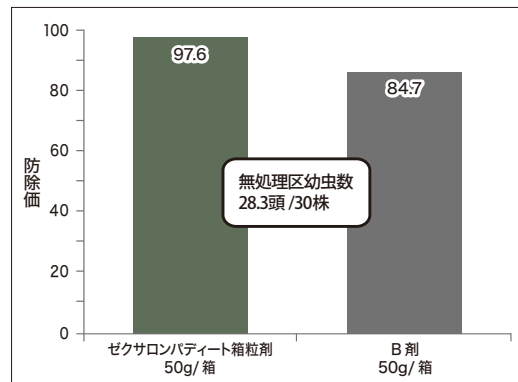
◆新農薬実用化試験成績

◇トビロウンカに対する効果(移植当日処理)



2016年クミアイ化学工業(株) 佐賀県現地圃場(自社委託試験)
品 種：さがびより
区制・面積：1区 158.4㎡(4.8×33m)
播 種：5月16日 移 植：6月16日
処 理 日：6月16日(移植当日)
発生状況：少発生→多発生
調 査 日：9月21日(移植97日後)
調査方法：50株×3か所について払落し調査をした。

◇ヒメトビウンカに対する効果(播種時処理)



2015年茨城県農業総合センター農業研究所
品 種：コシヒカリ
区制・面積：1区 450㎡(50×9m)
播 種：4月24日 移 植：5月11日
処 理 日：4月24日(播種時覆土前)
発生状況：少発生
調 査 日：6月30日(移植50日後)
調査方法：30株×3か所について払落し調査をした。

本資料は2022年3月9日現在の知見に基づいて制作しております。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 防除日誌を記帳しましょう。